

## バリアフリー化の進捗状況と市町村バリアフリー基本構想の作成状況に関する調査結果を公表しました

国土交通省は、平成 32 年度末までに 1 日当たりの平均的な利用者数が 3000 人以上の全ての旅客施設でバリアフリー化を実施するなどの新たな目標を掲げております。平成 23 年 3 月末現在のバリアフリー化の進捗状況は下記のとおりです。

また、全国<sup>\*1</sup>の市町村を対象に「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づくバリアフリー基本構想 (P5 参照) の作成状況 (平成 23 年 3 月末現在) を調査した結果、基本構想“作成済み”と“今後作成予定”は、合わせて 1,750 市町村中 367 市町村でした。

※ 1 東日本大震災などにより被災し調査困難となった市町村については、昨年度の回答を今年度の回答として整理。

### 公共交通機関におけるバリアフリー化の進捗状況〈ポイント〉

○全旅客施設 (1日平均利用者数 3,000人以上)	○車両等
・段差の解消 …………… 78.0%	・鉄軌道車両 …………… 49.5%
・視覚障がい者誘導用ブロック … 91.8%	・ノンステップバス …………… 35.5%
・障がい者用トイレ …………… 75.0%	・福祉タクシー …………… 12,256 台
	・旅客船 …………… 18.1%
	・航空機 …………… 81.4%

お問い合わせ：総合政策局安心生活政策課  
TEL. 03-5253-8111 (内線 24215、25518、25514)

## 「国土と交通に関する図画コンクール」入賞作品発表

鉄道や飛行機などの乗り物、道路、橋、ダム、駅、空港、港のある風景、住んでいるまちの様子、道路やビルなどの工事現場の様子、日常の光景や人々の暮らしの様子、未来の都市や乗り物など、国土交通省の仕事に関係するものをテーマとした図画を全国の小学生のみなさんに募集したところ、4,812 点の応募をいただきました。

明日の日本を担う子どもたちのいきいきとした視線で描かれた入賞作品 86 点を紹介しています。



キッズコーナー <http://www.mlit.go.jp/kids/>

# MLIT NAVI

Information

12/1月号  
2012年